

NewsRelease

岩谷産業株式会社 広報部

東京本社 〒105-8458 東京都港区西新橋3-21-8 TEL. (03) 5405-5851
大阪本社 〒541-0053 大阪市中央区本町3-6-4 TEL. (06) 7637-3468

2025年5月16日

東南アジアでの炭酸製造事業について ～ タイでのバイオエタノール由来の炭酸製造事業 ～

岩谷産業株式会社（本社：大阪・東京、社長：間島寛、資本金：350億円。以下、当社）の100%子会社である泰国岩谷会社（以下、泰国岩谷）は、タイ国内での事業拡大を目指し、バイオエタノール由来の液化炭酸ガスプラントの設立を検討しています。

この取り組みの背景には、慢性的な炭酸ガス不足があります。タイでは2022年に深刻な炭酸ガス不足が発生しました。日本でも毎年深刻な炭酸不足が発生しています。これは、従来の石油精製由来の炭酸ガス生産量が、設備の老朽化やカーボンニュートラルの流れを受けて縮小傾向にあることが原因です。日本をはじめとする東南アジア地域では、BCP（事業継続計画）の観点から、さまざまな企業において炭酸ガス新プラントのニーズが高まっています。

今回検討しているタイの新プラントからは、日本を含めたタイ周辺国への輸出需要も見込んでいます。このことから、当社は独立行政法人 日本貿易振興機構（以下、JETRO）が公募した「グローバルサウス未来志向型共創等事業（大型ASEAN加盟国）（第二回）」に応募し、補助金の採択を受けました。補助金の概要については、以下の通りです。

https://www.jetro.go.jp/services/global_south/kekka-gs2.html

1. プロジェクト名：タイ国 バイオエタノール由来によるグリーン炭酸プラント製造計画
2. 補助申請者名：岩谷産業株式会社
3. 共同事業実施者：泰国岩谷会社
4. 採択決定日：2025年3月19日
5. 事業実施期限：2028年3月31日
6. 採択理由
 - (1) 従来の石油精製由来の炭酸ガス製造設備が老朽化していくことや、カーボンニュートラルの進展に伴い、将来の製造量の減少が予想されるため、本事業はサプライチェーン強靱化に繋がること
 - (2) タイで製造された炭酸ガスは、需給が逼迫する日本をはじめ東南アジア各国へ輸出する計画であること

本事業で製造される炭酸ガスは、大気中の炭酸ガスを光合成により吸収して成長する植物（さとうきび）を原料としたバイオエタノールの製造工程において発生する副生物です。従来の石油精製由来のものと比べ、炭酸ガス排出量の大幅な低減が見込まれます。このようなグリーン炭酸を販売することでユーザーの脱炭素化に繋がるものと期待しております。

またタイ以外の東南アジア各国でも、大気放出されている未利用の炭酸ガスソース獲得を検討しております。特にインドネシアでは、慢性的に需給が逼迫し、中国等から輸入している状況です。同国内ソース元との交渉を進め、早期に炭酸ガスソースの獲得を目指します。

当社は「住みよい地球がイワタニの願いです」を企業スローガンとして、住みよい地球の実現に向け事業を展開しております。今回のタイにおける炭酸ガス事業の新たな展開は、拡大する需要に応えるだけでなく、炭酸ガスを低炭素に製造することで、地球温暖化防止に向けた事業展開を行ってまいります。

● 泰国岩谷会社

- ・ 会社名 : Iwatani Corporation (Thailand) Ltd.
- ・ 所在地 : Room No.2903, 29F, United Center Building, 323 Silom Road, Bangrak, Bangkok, 10500, Thailand
- ・ 代表者 : 祖父江 英一
- ・ 設 立 : 1990 年 1 月